

テーマ

日本の心を守り

思いやりの心を伝える

戦時中から現代

そして百年先へ繋ぐために



一般社団法人愛知中央青年会議所 3月度例会

日時 平成25年3月31日(日)

受付 13:00 開会 13:30 閉会 16:15

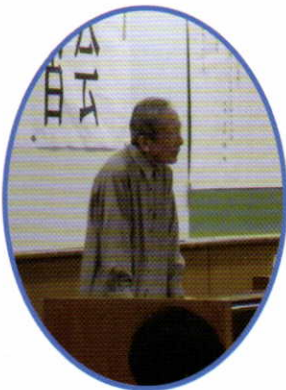
場所 日進市民会館小ホール【愛知県日進市折戸町笠寺山62-3】

入場無料

※定員数300名

第1部 古き良き日本の心とは ~戦争体験談から学ぶ日本の心、そして思いやり~

第2部 繋げる ~地域ボランティアによる思いやり体験イベント~



吉田 理(おさむ)さん(81歳)

昭和6年8月12日生まれ

1945年3月19日未明、名古屋市とその周辺地域は死者1039人、重軽傷者約3000人、被害戸数約4万戸というB29の大空襲に見舞われた。この時、旧制中学一年(13歳)で名古屋の鶴舞公園近くに住んでいた吉田理さんは、防空壕に避難していたが、焼夷弾の直撃を免れて一命をとりとめた。

軍国少年だったが、戦後の授業は軍国主義の部分を塗りつぶす墨塗り教科書で始まった。嘘で固めた教育だったことに気づいて、しっかりとした教育をしたいという思いから、名古屋市内の小学校の教員となり、定年まで勤めた。



主催：一般社団法人 愛知中央青年会議所 まちづくり委員会 委員長 出原千亜紀 <http://aichi-chuo.jp/> ☎0561-34-3866

地域協力ボランティア：ひまわり ハッピーマップ 日進・長久手・東郷聴覚障害者福祉協会 NPO法人ひなた やまびこの会 OHP みよし

救命ボランティアSTLC 危険害虫駆除グループ あいねっと 39プロジェクト 愛ちゅう寺子屋(順不同) 協力団体：戦争と平和の資料館ピースあいち